

研究・調査報告書

| 分類番号 | 報告書番号 | 担当 |
|--|--------|--------------|
| C-254 | 15-302 | 慶應義塾大学 |
| 題名 (原題/訳) | | |
| Metadoxine improves the three- and six-month survival rates in patients with severe alcoholic hepatitis. Metadoxine は重症アルコール性肝炎患者で3ヶ月と6カ月の生存率を改善する | | |
| 執筆者 | | |
| Higuera-de la Tijera F, Servín-Caamaño AI, Serralde-Zúñiga AE, Cruz-Herrera J, Pérez-Torres E, Abdo-Francis JM, Salas-Gordillo F, Pérez-Hernández JL | | |
| 掲載誌 | | |
| World J Gastroenterol. 2015 Apr 28;21(16):4975-85. doi: 10.3748/wjg.v21.i16.4975. | | |
| キーワード | | PMID: |
| アルコール性肝炎; Metadoxine; 生存率 | | 25945012 |
| 要旨 | | |
| <p>目的: 重症アルコール性肝炎 (AH) 患者の3と6カ月の生存への metadoxine (MTD) の影響を評価すること。</p> <p>方法: 本研究は非盲検臨床試験であり、メキシコ総合病院 M の Eduardo Liceaga 博士により実行された。我々は、重症 AH の基準を満たした 135 例の患者を以下の群にランダム化した: 35 例の患者はプレドニゾン (PDN) 40mg/日を投与された。35 例の患者は PDN+MTD 500mg を毎日3回投与された、33 例の患者は毎日3回ペントキシフィン (PTX) 400mg を受けた。32 例の患者は PTX+MTD 500mg を毎日3回投与された。全ての群の治療の継続は、30 日間であった。</p> <p>結果: MTD を投与された群において、3ヶ月後の生存率と (PTX+MTD 59.4%対 PTX 33.3% (P = 0.04); PDN+MTD 68.6%対 PDN 20% (P = 0.0001))、そして、6ヶ月後の生存率 (PTX+MTD 50%対 PTX 18.2% (P = 0.01); PDN+MTD 48.6%対 PDN 20% (P = 0.003)) は MTD で治療を受けない群に比べてより高かった。アルコール摂取の逆戻りは、6ヶ月後の死亡率を予測する主要独立因子であった。 MTD 投与を受けた患者は、投与されなかった人々に比べて高い断酒率を維持した (74.5%対 59.4% (P = 0.02))。</p> <p>結論: MTD は重症 AH 患者で、3と6カ月の生存率を改善する。断酒は、これらの患者における生存の変動主要因子であった。MTD の併用療法を受けた患者は、PDN または PTX の単独療法を受けた人々より、高い断酒率を維持しそうであった。</p> | | |